

【みんなのなかしべつプロジェクト in 計根別開催報告】

◇日 時：平成30年1月23日（火） 19：00～21：00

◇場 所：中標津交流センター研修室

◇出席者：16名

【実行委員会組織について】

○意見交換

- ・ランタンづくりは子どもが対象となるので、育成協や子ども育成部から出て欲しい。
- ・町内会によっては同じ人ばかりがやっている状況なのが心配。
- ・農協青年部は、市街地での活動となると難しい。
- ・昔に食育活動として、児童館で野菜作りなど行っていたので、それを入れたら面白いと思うが、今もやっているかはわからない。
- ・各町内会の子ども育成部から2人、役員から1人出してもらう。
- ・細谷さん、石本さん、東田さんも入ってもらう。
- ・学校から職員を2名ほど入れていただければ、つながりが生まれて良いと思う。
- ・育成協の子ども実行委員にも案内を出して参加してもらいたい。子ども版みんななか。

○決定事項

- ・計根別育成協の各町内会から2人ずつ、計10人
- ・町内会から役員1人ずつ、計5人
- ・みんななかプロジェクトから、細谷さん、石本さん、東田さん、計3人
- ・計根別学園、農業高校から2人ずつ、計4人
- ・役場から1人
- ・合計23人の実行委員会とする。
- ・実行委員の選出期限：2月10日（土）細谷俊輔さんまで。
- ・第1回実行委員会は2月27日（火）案内は役場から出す。

【両校の協力について】

- ・農業高校は協力可能。次回委員会までにカボチャの栽培スケジュールを作成。
- ・計根別学園では、インフルエンザによる休校や児童会の校外活動に対応により、授業に組み込むには時数が足りない。組み入れるには議論が必要なので、すぐにはできないが、地域ぐるみでの活動は大切だと考えているので、今後も可能かどうか考えていきたい。
- ・何度かランタンづくりを実践した結果を検討材料にしてもらう。
- ・学園の生徒に対し、授業ではなく土日の参加を募るという形にできないか。
- ・ほとんどの人が少年団やクラブ活動に入っているため、大きい子は難しいと思う。
- ・児童館の年代の子であれば多く参加してもらえらえると思う。ただランタンづくりは何歳からできるのかはわからない。
- ・夏休みや神社祭りに合わせると、カボチャが実らなかつたり傷むのが早かつたりする。神社の境内に置くと綺麗だとは思いますが、日持ちしない。

【ランタンづくりについて】

- ・ランタンづくりにかかる時間がどれくらいかかるのか、道具は何が必要なのか、何歳

から出来るのか、見当が必要。すでに養老牛でやっているのので聞いてみるのが良い。

- ・ゆめの森公園でもすでにランタンづくりのイベントを実施しており、計根別からも参加している子がいる。その方たちからノウハウを学ぶこともできると思う。
- ・トマムではじゃがいもハロウィンを行っている。作り物メインで、資金を多く使ったイベントとなっているため、真似をすることはできないが、中標津もじゃがいもが特産となっているので、参考にはできる。
- ・特産品や加工品を作るなど、町おこしにつながる可能性もある。中標津町の計根別として、まちづくりいつなげていければいい。
- ・ランタンづくりは児童館などで土日に行いたい。

【圃場について】

- ・候補として、細谷設備所有のソーラーパネル下、計根別小学校跡の畑がある。
- ・神社横のゲートボール場は候補としてどうか。
- ・砂利を敷いて踏み固めているため、難しい。
- ・個人で所有している畑なども検討していく。
- ・民地で作業するより、町有地のほうが気兼ねなく入ることができる。
- ・細谷設備所有地にはフェンスがあるので、シカが入ってこない。井戸水があるので水道代がかからない。
- ・学校跡地もあまりシカが目撃例はない。
- ・学校跡地の畑に関して、使用は問題ないが事業計画があった際には撤去する必要があるので、継続的に利用できるかどうかわからない。

【カボチャ栽培について】

- ・カボチャは育苗の段階ではポットに植えてハウスで育て、植えつけからは露地栽培としたい。
- ・トンネルや灌水チューブ等も必要になる。
- ・受粉についてなど、専門家の協力が不可欠。開花時期の調整など。
- ・農高の場合は、畝と畝の間を1m、蔓の長さ4mの4㎡を確保して栽培している。トンネルを設置する場合にはさらに必要になる。
- ・具体的に面積当たりいくつ作れるか、種がどれだけ必要か把握しなければならない。
- ・カボチャを植えるのが3月下旬となるので、種の発注を考えた場合2月までには決めたい。
- ・生産作業については実行委員会が平日に行う。

○資金について

- ・役場の景観形成推進補助金は5割負担で最高10万円（事業費20万円）。
- ・北海道地域活動振興協会の助成金が3万円。
- ・地元企業や農協に賛助してもらいたい。地元企業1社から了承を得ている。
- ・単発ではなく、継続的に出来る規模で予算組する必要がある。

○平成30年2月25日景観まちづくりフォーラムのパネリストについて

- ・計根別より1人選出→細谷俊輔さんに決定。